



東串良町立池之原小学校 学校だより 令和5年度
はばたけ！ けやきっ子 6月13日発行

コツコツと取り組むあきらめない心
 校長 上葉 智明

たゆまざる 歩みおそろし かたつむり 北村西望

6月。別名水無月。「みなづき」の由来は、酷暑で日照りが続き深山の水まで枯れ尽くすことから。その他、風待月、常夏月、炎陽とも称されます。梅雨に入り、由来とは逆に水は有り余るほどで、満水の田や雨に濡れる紫陽花に風情を感じるこの頃です。

冒頭の句を詠んだ北村西望(きたむらせいぼう)は、長崎県出身の彫刻家です。『山県有朋元帥騎馬像』等の作品を遺していますが、最も有名なものは西望の出身地にある『長崎平和記念像』です。



長崎平和記念像を制作していたある朝、西望は記念像の足元にいる一匹のかたつむりを目にしました。あまり気にも留めず、制作を進めていましたが、しばらくして、再びその場所に戻ると、先ほどのかたつむりはいませんでした。

そして、翌朝記念像の頭部を造るため、はしごを使って地上から9mの高さにある像のてっぺんに上りました。すると、そこにあのかたつむりがいたのです。西望は、いつの間にこんなところまで来ていたのかと感動して詠んだのが、「たゆまざる 歩みおそろし かたつむり」です。不遇の時代が長く、何度も彫刻の道を諦めようとした西望。それでも歩みをやめず、黙々と活動を続けた自身をかたつむりに重ね合わせた、といわれています。

身のまわりにたくさんの情報が溢れる現代において、いろいろなことに興味関心をもち、前向きに取り組もうとする姿勢はたいへん素晴らしいと思います。子供たちの可能性は無限にありますので、「食わず嫌い」をしないで、いろいろなことにチャレンジしてほしいものです。同時に、先ほどのかたつむりのように、ひとつのことにコツコツと取り組む、あきらめない心ももち続けてほしいものです。学校教育目標にもあるように「粘り強く取り組む『けやきっ子』」になってほしいものです。

そのために、我々がしてあげられることは、子供たちに寄り添い、応援してあげることでないでしょうか。例えば、

- 子供が頑張りたいと思えるきっかけや環境(時間・場所・道具)等を整えてあげる
- なかなかうまくいかず、くじけそうな子供には、いつも寄り添い絶えず励まし続ける
- 頑張りの成果が見られた子供には、結果以上に頑張った過程をいっぱい褒めて自信をもたせる

等の関わり方が考えられます。もちろん、子供一人一人の性格や取り組む内容によってケースバイケースです。他の誰よりもお子さんのことを大切に思い、他の誰よりもお子さんのことをご存知の保護者の方々には、もっといい方法を思いつかれることでしょう。保護者の方々からいつも応援してもらっている安心感が子供たちの頑張りの原動力なのです。だから、我々大人も、大切な子供たちの頑張りのため、頑張っただけで応援していかないといけませんね。

いつの日か、すべての子供たちが望むそれぞれのてっぺんにたどり着けることを願いながら。



日新公いろはうた

はかなくも 明日の命を たのむかな 今日今日とて 学びをばせで

【大意】用があるといって明日に延ばし、明日は明日とて疲れたといって次に延ばし、一向に勉強せずに日々を送るのは心得違いである。毎日コツコツと勉強しなさい。「また明日があるから…」と、大切な今日一日を何もしないで過ごしていませんか。今日すべきことは、今日しましょう。今日こそは、と心に決めていても、ついつい怠け心が出てきて、やるべきことを明日に明日にと延ばしてしまう人間の心の弱さを戒めたものです。

大切なお子さんの健康を守るため

6月1日～7日は、歯と口の健康週間でした。具体的な取組としては、全学級で授業を通して歯の大切さ等について学んだり養護教諭による歯みがき指導したりしました。歯ブラシチェックと取り替えや歯みがきカレンダーについてはご家庭の協力ありがとうございました。



ご存知のとおり、むし歯は歯科医で治療する以外に治すことができません。放っておけば徐々にひどくなり、痛みを伴ったり治療の回数が多くなったりしてしまいます。早く治療を始めれば、それだけ早く治ります。むし歯の治療勧告がありましたら、早めの受診をお願いします。

☆☆☆☆☆☆☆☆ **ご協力ありがとうございました** ☆☆☆☆☆☆☆☆

5月20日(土)午前7時 から1時間半程、PTA 愛校作業が実施されました。おかげさまで、とてもきれいな環境の中で学習を進めることができます。心より感謝申し上げます。保護者の皆様のご期待に応えられるよう全職員一丸となって児童の教育に当たりますので、今後ご支援よろしくお願いします。



5月22日(月)午後、三校合同引き渡し訓練を実施しました。大雨等の風水害が発生した際、保護者の方々に児童を安全に、迅速に引き渡すための訓練でした。自然災害はいつ、どこで発生するかわかりません。日ごろの備えと冷静に避難するための訓練が大切です。今後ご協力よろしくお願いします。



今年度の児童会のめあてが「友だち思いで優しく助け合える けやきっ子」に決まりました。子供たちのめあてが達成できるよう、家庭と学校が協力して応援していきましょう！

レッツトライ | 池之原小特別支援教育コーディネーター わかば学級組担任 木佐貴 陽子 文責

令和5年度は、特別支援学級が3学級になりました。現在16名の児童が、学習や学校生活を通して自分の得意なことを見つけながら、将来自立した大人になるための学びをしています。支援学級では、国語と算数の時間に、同級生と同じ教科書や個人の課題を学習します。これは、少人数で学ぶことによって、集中しやすく、学び方の特徴に合わせることができます。また、学習や社会参加に必要な生活力・体力・ルール・気持ちのコントロール・コミュニケーションの方法等についても学びます。そのほかの時間は、交流学級で同級生と同じ活動を行います。お互いが学び合うとても貴重な時間です。インクルーシブ教育といって共生社会の土台となります。

4月は、各学年で支援学級の開級式を行いました。開級式には、大きく2つの目的があります。1つめは、支援学級と支援学級に在籍している児童のことを理解すること。2つめは、すべての児童・職員が、それぞれの個性を尊重して、互いに協力し合い、よりよく生活するための土台を作ることを確認し宣言することです。とても温かく有意義な1時間を過ごすことができました。ほんの少しですが支援学級のことがおわかりいただけましたでしょうか？

次回からは、「こどもの脳を育てる」ことを一緒に学んでいきます。さあ、一緒に「レッツ・トライ」しましょう。

授業実践を通して 人権について考える

6月7日(水)に、大隅地区人権教育授業実践研修会が本校で行われ、授業参観や授業研究、研究協議等がありました。授業参観では、6年い組の社会科の授業を通して、現在もある差別問題について知り今後どのように取り組むべきか考えるきっかけになりました。真剣に学習に向き合う児童の姿が見られ、たいへん有意義な研修会となりました。



6・7月の主な行事

- 6月**
- 17日(土) メディアコントロール・家庭学習がんばりウィーク～23日
 - 21日(水) PTA 理事会
 - 30日(金) 学級 PTA 学校保健委員会 水泳学習参観週間～7/7
- 7月**
- 8日(土) 土曜授業
 - 14日(金) 鹿児島ジュニア検定(5・6年)
 - 20日(木) 第1学期終業式
 - 21日(金) 夏休み ～8/31

